2023 JAG パーティー&コンテスト参加の方で

Ctestwin でサマリー・ログを作成される場合の手順を簡単に説明します。 Ctestwiは、10月9日にVer4.50がリリースされました。

今年の JAG コンテストに対応していただきました。(<u>http://e.gmobb.jp/ctestwin/sdownload.html</u>

よりダウンロードして下さい。)

Ver4.50 をダウンロード、インストールしていただき起動し

774%(F) 編集(E) ② 副 <u>い</u> <u>c</u> Date Time C 7 [*] 17 [*] チェック(En	表示(V) 7#2 Q UR DE all Freq. 1	(T) 設定(S) B4 N? TU Mode My U	CW(W) 774#出力(I) F11 F12 F13 F14 r Rem	その他(O) ヘルブ(〕 <u>速</u> ● M	H)	ARI W -1
Δ Δ C Date Time C Time C Time C	Q UR DE	B4 N? TU	F11 F12 F13 F14	」 <u>速</u> ● <u>M</u>	<u> </u>	ARI W -1
Date Time C	all Freq. 1	Mode My U	r Rem			
		DE B4 N? TU F11 F12 F13 F14 速 ① M ビ ♀ VAR ▼ 1 . Mode My Ur Rem 登録(F1) 取;肖(F3) 0局 10:29:46 CQ My EST 5999 Ur EST 5999 Ur EST 599QM05 V JAGコンテスト 07ルゲ 個人局 ▼ 07ルゲ 個人局 ▼ 07ルゲ 個人局 ▼ 07ルゲ 個人局 ▼ 07ルゲ 個人局 ▼ 07.000 Party 72/(管約局) Cオール提集 Cオール三重 C東ア/東CW Cオール大製(約内局) C 美国(約力) C 美国(約) C 美国(約) C 美国(約)				
デュプチェック(En	_					
	t) 1	登録(F1)	取消(F3)	0局	10:29:	46 c
Call		My RST	599	Ur RST	599QN	 105
$7 \mathrm{MHz}$	CW		JAGコンテスト		07#¥	個人局
告考					QRP 終動	Call? M
	/					
 コンテスト JARL 国内コンテスト		Plate day	C ATAB	×		
CAIIJA C6 - 国内コンテフト	m & down C	Field day	C 全市全都 C マルチチェック株	₩L./QSO Party		
 京都立方えに府外局) 京都立方えに府外局) 京都立方えに府内局) JA018~70Hと管外局) JA018~70Hと管外局) JA018~70Hと管内局) しかしてWINTER しかしてWINTER したS3-84 ブルS3-54 「新聞空い行えた 「新聞空い行えた 「新聞空い行えた 「新聞空い行えた 「新聞空い行えた 「新聞空い行えた 	 JA0VHF2ンテスト管 JA0VHF2ンテスト管 ORP Srint オー私山口 大うコンテスト オール神奈川(県P オール神奈川(県P マール神奈川(県P マール神奈川(県P 宮崎1ンテスト(県外周 宮崎1ンテスト(県内周 オール旭川 	内局) C オール検浜 C ALL営買(県 C ALL営買(県 C ALL営買(県 C ALL営買(県 C ALL営買(県 2)50) C L製工)57 (本規工)57 (本)57 (-)		京/東京CW -ル-千葉(県内局) -ルイ茉葉(県内局) 音電話記念日 着マうフン -ル大阪 日本CWTE決定戦長 QUHF WA CW QSOパーティ WA CW QSOパーティ MA CW		
その他の国内コンテスト(ユ	-ザ定義) 上に表: 左のボ	示されていないコンテス タンでも見つからない場合	トは、左の木ダシを押して増択してくた はここをクリックして炎ウンロードしてくださ	() ()		
C WW PMC (C YB DX (C NA QSO Party (C Hungarian DX (C QQ WW 160m (C REF (UBA DX (C TRIATHLON DX (C TRIATHLON DX (C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	Russian DX/160m CQ WW WPX SP DX Japan Int'I DX COMM DX YU DX Holyland DX WAPC Helvetia DX Colombia Int'I	C YOTA C UNDX (Kazakhsta C CQ-M C Portugal Day DX C Australian Shires C All Asian DX C Marconi Memorial C RAC Canada Day C Venezuelan Indepe I ABIL HE world	n) C SA Sprint C SEANET C WAE C TOEC WW Grid C YO DX C Hawsii 050 Party C Scandinavian Activity Winter C OW Open anderec C Oceania DX	AP. Sprint All Germany CQ WW DX Ukrainian DX Ukrainian DX L2 DX PRD OW(PCC) UK/EI DX ARRL 10m Croatian GW		

_____図 2 JAG コンテストをクリックすると図1に

図1

なります。

電信・電話部門は、周波数・モードをクリックして変更します。

サマリー・ログは部門別に作成してログに電信・電話が混同しないようにお願いします。

なお、CQ 誌のコンテスト紹介欄で一般局のコンテストナンバーが RST+X001 からの連続ナンバーと記載が ありますが、2023JAG パーティー&コンテストの規約は RST + 001 からの連続ナンバーです。

- JARL国内コンテスト C All JA C 6m & down C Field day C 全市全都 C マルチチェック無し/QSO Party
EORADA CONTRACTOR CONTRACTON CONTRACTOR CONTRACTOR CONTRACTOR CONTRACTOR CONTRACTOR CONTRACT



ctestw.lg8 - CTESTWIN 4.50	-	
7ァイル(F) 編集(E) 表示(V) フォント(T) 設定(S) CW(W) ファイル出力(I) その他(O) ヘルブ(H)		
Image: CQ UR DE B4 N? TU F11 F12 F13 F14 Image: Image	VAR	I W -1
Date Time Call Freq. Mode My Ur Rem		
	:31:3	1 ca
Call My RST Ur RST O	MO5	
7MHz FT8 JAGコンテスト デジタル部門 $0?$	ルチ 個	副人局 👤
備考 QSL JARL QRP	移動	Call? Mul?

この入力画面になります。

My RST に交信相手局のグリットロケーター(以下 GL) Ur RST に自局の GL を記入して下さい。

これで Ctestwin が自動でマルチ1、マルチ2を計算してくれます。

- サマリー・ログを作成しますと
- サマリーシートのマルチプライヤー欄に GL・プリフィクス数が印刷されます。
- ログシートについては Multi 欄に GL・プリフィクスが印刷されます。

ヘルプ(H)を参照していただくとフェイルのインポート手順があります。

JTDX・WSJT-Xの adif ログファイル

JTDX・WSJT-X のログファイルは、標準的な adif ファイルのインポートで読み込むこともできますが、JTDX・WSJT-X・JTDX 専用の読み込み機能を用意しています。

この機能は、既存の CTESTWIN のログデータは消さずに、JTDX・WSJT-X の QSO データが追加されます。ま た、リアルタイムもしくは指定した時間毎に自動的に読み込むこともできますので、FT8 で参加できるコンテス トでは JTDX・WSJT-X で運用しているだけで自動的に CTESTWIN にデータが追加され、Dupe チェック、得点 計算、マルチの追加がされます。

ctes	tw.lg8 - (CTESTWIN	4.50			
ファイル(F)	編集(E)	表示(V)	7ォント(T)	設定(S)	CW(W)	
新	規作成(N)			C	trl+N	1
開	<(O)			C	trl+O	-
上	書き保存(S)		C	trl+S	Î
名	前を付けて	呆存(A)				
СТ	ESTWINの	フォルダーを	開く			
M	YTTY					
M	MVARI					
77	イルのインプ	ポート			<i></i>	+
በク	ファイルを追	加(結合)す	3			1
LG	5形式で保	存する				-
EDI	刷(P)					
EDI	刷プレビュー	(V)				1
EDI	刷書体(デ-	·9)				
EDI	刷書体(様:	式)				ļ
プリ	リンタの設定	(R)				l
1 s	ample.lg8					F
2 0	testw.lg8					
3 🛙):¥Ham¥	¥Log¥202	BPTYSSB.lg	98		
4 0):¥Ham¥	¥Log¥202	3PTYCW.lg	8		
終	了(X)					ļ

ファイルのインボート	>	HAMLOG CSVファイルを開く	
ログファイルを追加(結合)する		zLog all形式ログファイルを開く	co
LG5形式で保存する		JARL電子ログ/zLog TXT形式ファイルを開く	
印刷(P)			
印刷プレビュー(V)			-
		adifファイルを開く	Mul?
印刷書体(テーダ)		Cabrilloファイを開く	
印刷書体(様式)		WSJT-Xのログを取り込む	
プリンタの設定(R)			

WSJT-XのADIFロク・ファイルを取り込む	×
 手動で取り込むデータを選択してください(既存データに追加されます) ○ 全データを取り込む ○ 指定時間以内の全データを取り込む ○ 指定時間内の最新の1局データのみ取り込む ○ データを取り込まない 	;
RST欄の取込み C RST(信号強度) ・ Grid Locator 4桁(信号強度無し) ・ 取込み周期 ・ 取込み周期 ・ ログファイルを周期的に読む ・ 取込み周期 ・ ログファイルを周期的に読む ・ 取込み周期 ・ ログファイルを周期的に読む ・ 取込み周期 ・ ログファイルを周期的に読む ・ 取込み周期 ・ ログファイルを周期的に読む ・ 取込み周期 ・ ログファイルを周期的に読む ・ 取込み周期 ・ ログファイルを周期的に読む ・ 取込み周期 ・ ログファイルを周期的に読む ・ 取込み周期 ・ ログファイルを周期的に読む ・ 取込み周期 ・ ログファイルを周期的に読む ・ ログファイルを周期的に ・ ログファイルを周期的に ・ ログファイルを周期的に ・ ログファイルを周期的に ・ ログファイルを周期的に ・ ログロット ・ ログファイルを周期的に ・ ログファイルを周期的に ・ ログファイルを周期的に ・ ログファイルを周期的に ・ ログロット ・ ログファイルを周期	
ログファイル設定 周波数桁指定 指定なし ▼	
C:¥Users¥wave¥AppData¥Local¥JTDX¥wsjtx_log.adi	
□ OP名を取り込む OK キャンセル	,

使用ソフトで変わります。

メニューから指定すると、上記ダイアログが表示されます。

ログファイルのファイル名は、Windows のユーザ名(上図例では、wave と表示されている)を自動取得して、初 期値で上述のように指定されます。

違っている場合には、ログファイル設計ボタンを押して変更してください。JTDX・WSJT-X のログが格納されているフォルダーは、JTDX・WSJT-Xのメニュー「File」「Open log directory」で表示されます。

「自動的に最新データを取り込む」がチェックされていると、ログ登録毎にリアルタイムに読み込むか、もしく は指定した時間毎に JTDX・WSJT-X のログファイルを参照して、最新のログを読み込みます。

周波数桁指定にて、桁数を選択できます。「指定なし」では JTDX・WSJT-X のログに記録された桁で取り込みま す。桁数を指定すると四捨五入して取り込みます。

自動取り込み機能の ON/OFF は、CTESTWIN のメイン画面の「W」と表示されたツールバーで設定できます。 機能が ON の時はボタンが緑色になります。

リアルタイム(UDP)で読み込む場合は、JTDX・WSJT-Xの設定ダイアログの「Reporting」タブにある「N1MM Logger+Broadcasts」の「Enable logged contact ADIF broadcast」をチェックして、その下に記載の IP アドレス と port 番号と同じ番号を IP/name と port に記載してください。

既に同じ時刻、同じコールサインのデータが CTESTWIN にある場合は、追加されません。

JAG コンテストのコンテストナンバーは、信号強度無しの Grid Locator ですので、「RST 欄の取込み」は、「Grid

2	ctestw.lg8 -	CTESTW	'IN 4.50)						-	- 0		×
7711	(F) 編集(E)	表示(V	/) フォン	h(T) 設	定(S)	CW(W)	ファイル出力(l)) その他((D) ∿⊮7 (H	I)			
È		CQ UR	DE	B4 N	? TU	F11 F1	2 F13 F1	14 速	1 🔊	⊻ ₹	VARI	W -1	
N.	Date Time	e Call		Freq.	Mode	My	Ur	Rem					
5	9/28 1325	BI4X	YA S	21MHz	FT8	OM91	QM05	21.07	6010MHz	OM91			-
6	9/28 1329	JF6T	LZ :	14MHz	FT8	PM53	QM05	14.07	4694MHz	PM53			
7	9/28 1332	2 KS4R	2 3	14MHz	FT8	DM43	QM05	14.07	5103MHz	DM43			1
8	9/28 1333	BG5V	/ES	14MHz	FT8	OL95	Q M05	14.07	4926MHz	OL95			
9	9/28 1335	5 8J7U	OA	7MHz	FT8		QM05	7.042	503MHz				
10	9/28 1340) JG4II	BI/P	7MHz	FT8	PM64	QM05	7.042	904MHz 1	PM64			
11	9/28 1341	JG3R	IG	7MHz	FT8	PM74	QM05	7.042	904MHz 1	PM74			1
ľ—		_				1		1					
7	*`ュフ°チェック(E	Ent)	1	登録(F1)	耵	Q消(F3)		11局	13:4	4:43	C	Q
Call				My RS1	: [Ur RST	QM	05		=
	7MHz	F	Т8		, JA(Gコンテス	スト デジタ	い部門		97.1JF	個	人局	-
									1 1				_
備考								QSL	JARL	QRP 1	<u>多動 Ca</u>	all? N	Aul?
OK!	No QSO b	efore.						₹₩¥F	PM74(ま N	NEW 73	f		
ET -				~	F		Worked mu	Iti 7MHz	_		×	-	A
	Den d	000-				9.17	ICI	102	164	12 14	11	87	
	7MHz	usus 6	PIS 6	GL 8	ALC: NO	PM6	4 PM74	PM95	004 0	02 UN			
15 16	14MHz	3	3	3	-	Wor	ked 3 GL	+ 6 pre	fix to	tal 9 mu	ulti		
13	21MHz	2	2	2	-								
a sectore	Total	11	11	8	5.20								
	Score : 1	1x8x11=	968点										
	And address of the owner.	6 1 C		the second second	the second	A.							
	The Part of		a second	States -	Comment and	The second second							

JTDX・WSJT-Xで、交信を保存するとバンドも自動で切り替わり入力され、得点マルチの表示もできます。

è般	無線機	オーディオ	順序	Tx マクロ	レポーティング	周波数	通知·色付け	フィルタ	スケジューラ	高度設定
5(11)3	禄				記録されたQSO	ADIFデータを	送る	ALL.TXT	「へのレコーディン!	5
✔ Log QS RT dB 交f	a QSO ウイン Oの自動的な TYモードへ逐 レポートをコメ 信距离離をコメ 読の後にコー (コールサイン)	ドウを表示する 記録を可能に で更 いトに追加する ントに記載 ルサインとグリッ とグリッドをクリフ	5 ごする 5 ドをクリア ? Pして終了	<i>t</i> 3	TCPサーバー: TCPポート: □ TCPサーバ 第2UDPサーバ UDPポート: ▼ 第2UDPサ	127.0.0.1 52001 iーへの送信をす iー 127.0.0.1 2333 ーバーへの送信	 ■効にする ■効にする ■ ■ 	 ✓ デ□ – デ□ 	」ードしたメッセージ 」ード演とデバッグ:	り メッセージ
eG 2ーザ (スワ・ 2TH 7	いらしへの送信 ーネーム: ード: アカウント名:	を有効化 						DXS	レポーターへの情 ummit にスポット	報送信を有効 を可能化
DPサ-	-//-									
JDP t) JDP t) ■ 122 ▼ UD ■ テキ	ナーバー: ナーバーポート 緑されたQSO IP経由で未報 Fストフィルタを	127.0.0.1 2237 ADIFデータを 確認のコールサ EUDPメッセージ	送ることを インでのス: 7のトランス	可能にする ポットを防止 ミッションに適	用	UDP要 UDP要 ウィンド	「求を受け入れる 「求があった場合に」 」ウを復元するUDP	●知する 要求を受けれ	ilno	
									OK	++7

JTDX の設定です。(WSJT-Xの設定も同様です。)